## 令和5年度 設備設計1級建築士 設計製図 短期合格必勝コース 【水曜コース】日程表

既に終了している日程についても、来校のうえ補講での視聴が可能です。詳細は、各校にお問い合わせください。

●設備設計1級建築士 必修項目習得講座(令和5年)

講習時間 4.0h

回数	日程	時間	科目	項目	学習システム	学習内容·到達目標	添削指導
5		1.0h	設計製図1	事務所ビルの計画の要点		事務所ビルの各設備の計画の要点を理解する	
6	12月下旬より 本講座開講まで	1.0h	設計製図2	空調·換気設備	レーニングノートをもとに、記述、作 図のスピードアップのポイントを学	系統図、機械室の配置図、平面ダクト図の描き方手順を学習する	必修項目習得講
7	繰り返し学習	1.0h	設計製図3	給排水衛生設備	記述 作団のローク	系統図、便所の平面図の描き方手順を学習する	座での添削指導 はありません。
8		1.0h	設計製図4	電気設備		単総結総図、照明設備の平面図の描き方手順を学習する	

●設備設計1級建築士 設計製図 対策講座(令和5年)

講習時間 26.0h

作図手描き映像(設計製図)

-	修了考査まで繰り返し学習	2.0h	設計製図	各設備 <sup>※2</sup> の 系統図(単線結線図)・平面図	実際に本試験形式の図面を作図	実際の作図映像を視聴し、具体的な作図手順・方法を学習する 空頭・換気/給排水衛生/電気[選択可]	-
	8/2(水)	6.0h	設計製図4	答練(課題文の読み取り方法)	オリジナル答練問題を用いて問題演習 + 解脱誤離で採点のポイント、計算手順、作図手順を理解	実戦形式で課題文の読み取り方法を学習する	答練の添削 + 宿題課題の添削
4				答練(必须問題対策)		制限時間を設けて実戦形式で必須問題の答練を行い、答練の解説を通して採点のポイントを理解する	
5	8/9(7 <b>k</b> )	6.0h	設計製図5	答練(選択問題対策)**2		制限時間を設けて実戦形式で選択問題の答練を行い、答練の解説を通して採点のポイントを理解する 空調・換気/給排水衛生/電気[選択可]	
6	9/13(水)	6.0h (設計製図考査4.0h+解説2.0h)	設計製図6	模擬考査2	オリジナル模擬考査を本番と同じ形式で実施 + 解設講義で採点のポイントを最 終確認	当年度講習会テキスト、本番と同じ体裁の答案用紙を用いて、本番と同じ時間(設計製図4時間)の中で、時間配分を意識して解答を完成させる 合格レベル(上位)の解答例と自身の解答を比較して、習得できていない部分や理解が不十分な部分を把握し、本番までに克服する	模擬考査の添削 + 宿題課題の添削
7	9/27(水)	6.0h (設計製図考査4.0h+解説2.0h)	設計製図7	模擬考查3	オリジナル模擬考査を本番と同じ形式で実施 + 解説講義で採点のポイントを最終確認	当年度講習会テキスト、本番と同じ体裁の答案用紙を用いて、本番と同じ時間(設計製図4時間)の中で、時間配分を意識して解答を完成させる 合格レベル(上位)の解答例と自身の解答を比較して、習得できていない部分や理解が不十分な部分を把握し、直前期に確認すべきチェック箇所について最終確認を行う	模擬考査の添削

※1 講座日程および学習カリキュラムについては、変更を行う場合があります。

※2 空調·換気/給排水衛生/電気[選択可]

8月下旬~9月中旬(連続する3日間) (公財)建築技術教育普及センター講習受講

10月下旬(予定) 設備設計一級建築士講習 修了考査

